

「復興」に総力結集を強く訴えます。 林 莊祐

東日本大震災から2年が経ちました。1万6000人の尊い命を失い、27000人近くが行方不明です。震災後の避難生活中などの関連死認定を加えると2万人を超し、いまも32万人が避難生活を余儀なくされています。被災地から人口流出も続きます。徐々に復旧は進んでいます。被災地では震災被害、原発被害に苦しみ、日常を取り戻すには相当時間がかかりそうです。原発は安全性の十分な検証はおろか再稼働がはやされ、使用済み核燃料のゴミ処理に至ってはほとんど答えが無いです。今後再稼働が進めば核のゴミはさらに増え続けて人びとの命を脅かし、未来の社会へ取り返しのつかない事態を招いてしまします。

放射能汚染について「健康には直ちに影響ない」と言い続けてきた責任はいったいどうなつたのでしょうか。原発を推進する東京電力の元副社長は「原発を訴える学者では、2000年に亡くなった高木仁三郎さん以外、尊敬できる人に会つたことがない」(11年5月20日付朝日新聞)と言い放ち、反原発の声は社会の悪のような言い方をしています。さらに「事故は国と東電、業界全体の共同責任だ」とも言っています。しかしこの事故が起きて政治家も官僚も、だれも責任をとらうとしません。原発推進を声高に叫んできた人びとは聞き直つていないと思えません。原発にさして疑問を持たなかつたジャーナリストや誘致に賛成する住民たちも共同責任は免れないでしょう。

復興予算は何でもありなのか、好き勝手と言わんばかりに使われる状況が明らかになっています。防災や国土強靱化の名のもとに不要不急の公共工事がのさばり始めているのでしょうか。少子化や若者の車離れが進む中、首都圏・東京では外環道など幹線の環状道路が何本も一気に建設整備する事業が急がれています。その膨大な費用とパワーをぜひ被災地へ向けてほしい。また諸外国からも含め国民の大多数から集まった義援金や寄付金は適正に迅速に使われているでしょうか。赤十字なども含め寄付を受けた側は、使い道についてもつと分かりやすい説明が必要で、震災直後は「自粛」の嵐が吹き荒れ、各地の祭りも続々中止に追いやられました。浅草の三社祭は大震災発生後1週間も経たないうちに祭り中止を決めました。日本を代表する祭りの中止決定は、自粛の流れを作つた大きな要因になつたのではないのでしょうか。そ

の後、影響の大きさを感じたのか、「三社祭は中止ではない。神輿はやめるが例大祭は行う」という言い方に変わつてきたように思います。祭りは元来、天変地異から救いを求め、願いを込める祈りの行事です。東京などが祭りをやめて、被災地の東北が懸命に祭りを開いて頑張る、逆転現象のような事態が起こりました。三陸を訪れ惨状を目の当たりにした年輩の方が「敗戦日本の焼け野原と同じだ」と言つたそうです。でも戦争に負けた時の日本は全国いたるところ焼け野原でしたがこの大震災は違います。被災を免れた私たちや政治家、中央官庁、電力会社トップらは、日常平穩で安全な場所に身を置いて対策を考え行動していません。高みの見物と言われても抗弁しようのない立ち位置にいる申し訳なきを感じます。

最近、岩手県が首都圏の電車の中吊りに「ほんとうの復興は、これからです」と広告を出しました。「来てくれることが、一番の支援になります。」と訴えています。直接の被災者でない私どもに何ができるのか、3・11以降、自問自答の日々が続きます。私はささやかながら大いに旅をすることにしました。「自粛を自粛しよう」と全国の観光地や宿を訪ねています。東北6県の観光宿泊客はやつと震災前の8割に回復してきましたが、修学旅行は保護者の心配が募り、中国や韓国など外国からの来訪は原発風評などで、なかなか元へ戻りません。また、被災した建物、巨大漁船、奇跡の一本松を含めその保存か議論が分かれていきます。毎日被災の巨大遺物を目の前にする辛さがあり、惨状を思い出したいくない心情もいかにばかりかと思えます。意識が風化しないことを願ひ広島・原爆ドームのように保存できないでしょうか。大震災3年目を機に、基本的な生存権が侵された人びとが健康で文化的な生活を取り戻すため、そこに政治・経済の基軸を定め国民の力を復興(復興)へ向けて結集し、そして、決して大震災を忘れないよう、改めて全国へ強く訴えたいと思います。

林 莊祐 メディアジャーナリスト、
旗記者、国内外広く鉄道やバスなど
を利用し、足で稼ぐ取材・撮影、
ゆとりの旅を書き続ける。朝日新聞
科学部、週刊朝日・アサヒカメラ元
記者。



旅びと 2013 東北特集号

【発行日】平成25年5月16日
【発行人】山本 隆太郎
【発行】日本旅のペンクラブ
〒183-0041 東京都府中市北山町 3-3-18
TEL&FAX: 042-574-8601

2013年5月16日発行「旅びと 2013 東北特集号」掲載